公 式 記 録

平成29年度兵庫県高等学校サッカー新人大会　　準決勝 【 38 】

(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

日 時	2018 年 2 月 3 日 (土) 13 : 00 キックオフ			会 場	アスパ五色 メイングラウンド		
天 候	晴れ	風	微風	ピッチ	(天然芝)・人工芝・クレー	状 態	良好
試合形式	70 分 ／ 延長 分 ／ PK戦 有						
運営責任者	笠原 弘樹	会場主任	田村 孝次	記 録	平野 敦士 ／ 正徳 篤樹	観 衆	154 人
主 審	岡田 将太	副審1	森 孝平	副審2	長砂 和也	第4の審判員	小川 耕司

チーム名			チーム名
神戸国際大学附属高校 (kick off)	3	2	県立西宮高校
	前半	2	0
	後半	1	2
	延前		
	延後		
	PK戦		

選手番号 ○× 先 PK戦　　PK戦 選手番号 先 ○×

交代 No.	交代 OUT時間	シュート 延後	シュート 延前	シュート 後半	シュート 前半	選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	シュート 前半	シュート 後半	シュート 延前	シュート 延後	交代 OUT時間	交代 No.
	分					田端 勇仁 2年	1	GK	GK	1	好井 丈裕 1年					分	
	分					粂田 風磨 2年	4	DF	DF	81	兒嶋 俊輔 2年					分	
	分					添田 宏太 2年	5	DF	DF	85	富坂 紀円 2年		2*			分	
	分				1	貝谷 成理 2年	2	MF	DF	10	馬殿 浩太 1年					分	
	分					山口 魁聖 2年	6	MF	DF	18	牧村 駿佑 1年					分	
	分					香川 誠与 2年	7	MF	MF	7	小宮 侑高 1年					20 分	
	分					吉田 元徳 2年	3	MF	MF	11	松元 太陽 1年		1			分	
	70 分			1	1*	川元 駿斗 2年	10	MF	MF	(83)	赤木 恵 2年	1	2*			分	
	62 分			1	1*	新田 大樹 2年	11	MF	MF	76	小関 健吾 2年		1			64 分	
	56 分			1		石本 一馬 2年	8	MF	FW	28	土田 真平 1年					51 分	
	分			3*	1	高田 淳平 2年	(9)	FW	FW	90	中島 快 2年	1				分	
	分					沖 篤志 2年	12	GK	GK	43	大野 陽基 2年					分	
	分					安藤 智大 1年	18	DF	DF	2	生島 悠斗 1年					分	28
11	分					久米 永人 2年	22	DF	DF	3	玉木 颯 1年					分	
	分					村井 謙介 1年	25	DF	DF	4	斎藤 旭 1年					分	
	分					伊藤 瑠一 2年	13	MF	MF	78	田口 祐貴 2年					分	
10	分					重本 航 1年	19	MF	MF	88	藤本 翔 2年					分	76
8	分					田中 真心 2年	24	MF	FW	13	吉迫 祐伍 1年					分	
	分					細見 逸哲 2年	14	FW	FW	27	和久 洸成 1年		1			分	7
	分					新本 麟 1年	17	FW	FW	82	山田 惇平 2年					分	

時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
分					10			6	4	シュート	2	7			9	分				
分					5			2	3	GK	1	1			2	分				
分					4			3	1	CK	2	8			10	分				
分					6			2	4	直接FK	5	5			10	分				
分					0			0	0	間接FK	3	1			4	分				
分					1			1	0	PK	0	1			1	分				

［警告事由］ 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去　　［退場事由］ 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過

時間	チーム	No.	得点者	スコア	［得点経過］ 略号例：ドリブル～・ゴロのパス→・浮き球∩・混戦×・ヘディングH・シュートS
10 分	神戸国際附	10	川元	1 － 0	中央 ③ ～ → 中央 ⑩ ～ S
15 分	神戸国際附	11	新田	2 － 0	中央 ⑦ ～ × ⑪ S
69 分	県西宮	83	赤木	2 － 1	PK 83 S
70 分	神戸国際附	9	新田	3 － 1	PK ⑨ S
70+2 分	県西宮	85	富坂	3 － 2	中央 81 → 中央 85 ～ S
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	

戦評

戦評者　所属 【 明石南・神戸星城 】　氏名 【 井上誠・柏木佑介 】

両チームとも4-4-2のシステムでスタートする。ドリブルとショートパスを織り交ぜながら攻撃を仕掛けようとする神戸国際附属に対し、２トップを前に残して奪ってから早く攻撃をしようとする県立西宮。立ち上がりから両チームとも決定機を作るが、GKのセービングでゴールとはならない。徐々に神戸国際附属がボールを保持する時間が多くなり、10分神戸国際附属の⑩川元の個人技から先制することに成功する。更にドリブルの仕掛けからゴール前に進入し、混戦から２点目を奪い前半を終える。後半に入り、県立西宮はメンバーとポジションを変えながらゴールを狙いにいき、相手ゴール前への進入を増やすが、神戸国際附属の守備陣も集中を切らさず、最後のところでゴールを割らせない。ゲームの終盤に互いにPKを獲得し、１点ずつ取り合い、更に県立西宮が１点差まで追い上げるが、力及ばず、神戸国際附属が勝利を収めた。互いにゴール前での攻防が多く、見応えのある試合であった。

［備 考］